

# 板橋・生活者 ネットワークレポート



HP <http://itabashi.seikatsusha.me/>

〒174-0071 板橋区常盤台 4-6-2 ☎03-5920-6875 FAX03-6912-3411 isnet@green.ocn.ne.jp

No.106  
2017年7月

生活者ネットワークは、都内に  
52人の女性議員を持つ地域  
政党(ローカルパーティ)です。

発行：板橋・生活者ネットワーク  
発行責任者：五十嵐やす子

## 共謀罪 施行！

政府批判の言説が封じられ、罪のない多くの市民が弾圧された「戦前の治安維持法の再来」と言われ3度も廃案となった共謀罪。参議院法務委員会での審議を省略し、中間報告のみに変え、委員会採決も行わずに本会議採決という、まさに数の力だけで押し切った6月15日早朝の強行採決。

あれから1ヶ月も経たない7月11日、施行となりました。

オリンピック憲章では、オリンピックの政治的利用を禁止しています。しかしこの共謀罪では「テロ等準備材」などとし、「オリンピックをするため」という印象操作。

日弁連によれば、この法律を作らなくても、テロに対しては対応できるとのこと。

国連の条約を結ぶためと言いながら、この部分だけペンディングして条約を結ぶこともできたはず。 (かつてそのような事例がありました。)

話し合っただけ、目配せただけで罪になり、LINE もメールもチェックされる可能性もあるなど、実行しなくても計画を立てただけ、冗談を言っただけでも罪となり得る、日本の刑法を根底から覆すものです。内心の自由、言論の自由も制限する盗聴・密告・監視の法律です。しかし、忖度することはありません。

私たちの内心の自由、私たちの表現の自由、人と人が信じ合える社会を守るためにも、共謀罪の廃止を求めています。



新宿アルタ前にてスピーチ



憲法カフェの伊藤弁護士

## 都議選 投票した？

今回の東京都議会議員選挙、みなさん投票なさいましたか？ えっ、棄権した？ 東京新聞によると、東京の予算×4年を有権者数で割ると、一票あたり約470万円の価値があるとか。(1年の収入!) スウェーデンの国家予算に相当するといわれる東京都の予算(2016年度の総予算は約13兆6560億円)が、いかに大きいかがわかります。

今回の板橋区での投票率は、51.60%。約2人に1人が投票しました。そう考えると、一票の価値は900万円以上にもなります！ 前回の都議選の投票率は43.80%。今回の投票率の方が高かったことは嬉しいですが、2人に1人でこの東京の未来を決めてしまうのは残念です。多様な意見があって真にすばらしいものになると思うからです。

今回は新しい風が吹きました。今までの都議会をどう変えていくのか。これからの4年間、私たちが投票したそれぞれの候補たちが、どんな仕事をしていくのか。どのような判断をし、提案をし、どんな質問をするのか。投票して終わりではなく、これからの4年間をしっかりとチェックサポートすることも、私たち有権者の責任です。

次の選挙は、もっと投票率上げたいですね。

## 第7回 憲法カフェ報告

恒例の伊藤朝日太郎弁護士による憲法カフェ。第7回は「共謀罪」についてでした。今までの刑法は「行為」しか処罰をしないのが原則。しかし共謀罪は冗談で言ったこと、目配せしたことも罪とされています。故意に他人を罪人に仕立てることも可能となります。

憲法で内心の自由が保障されているはずなのに、「思想」「内心」「意図」「計画」も処罰の対象となってしまいます。人間は過ちを犯す可能性もありますが、自ずと正しい道へと戻れる力も持っています。具体的な事例を挙げながらの説明に、さまざまな問題があることを共有し、たくさんの発言や意見も出て、とても有意義なひと時でした。

## ～若者にどうしたら関心を持ってもらえるか？～

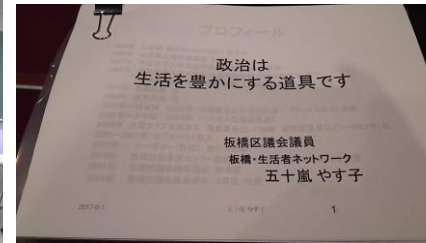
6月1日、立教大学文学部教育学科の和田悠准教授のゼミで、お話をしました。

政治は特別なものではなく、政治は日々の生活と切り離せない。スマホなど同じように「生活を豊かにする道具」であること、そして誰かにおまかせにするのではなく、話し合いを重ね、多様な意見を出し合い、多数決ではなく意見を積み上げ、本当の民主主義を身に着けようということ、パワーポイントを使いながら約1時間お話をしました。

最後に20分ほど意見交換や質問タイムがあり、「どうしたら関心が持てるのか、どうしたら一歩踏み出せるのか」など内容の濃い質問や意見を頂きました。

どれだけ政治を身近に感じることができるかで、無関心から関心へと変わると思います。一つ一つのことを、自分だったらと想像する「想像力」が大事なのではないかと感じました。

18歳選挙も始まり、若者の主権者教育はとても大事なことです。毎年夏に行う「議場見学会」も、そのひとつと思っていますので、関心のある方はご相談ください。(今年度は7月26日に開催済み)



## 【2月～6月の活動より 抜粋して報告します】



↑ 石神井川沿いの桜の観察と板橋の歴史などを確認しながら歩く



↑ 実行委員を務めました



← 原発0 エネルギーシフトを目指すゼロノミクマと



## ～国の介護保険政策に もの申す～

来年2018年度に、介護保険制度が改正を迎えます。国は、3割負担の導入を決め、生活・家事支援といったホームヘルプをはずし、施設への入所も軽度の方は外してしまいました。しかし認知症や老老介護など、問題は山積みです。いざという時には自分がさまざまなサービスを選択し、使えるように、生活を支えることができる保険制度を作るべきです。誰もが使える、選択できる介護保険制度になるよう取り組みます。

## 「おしゃべりサロン」へのお誘い

日時：8月7日(月) 10時30分～12時  
場所：板橋・生活者ネットワークにて  
参加費：無料  
お茶を飲みながらの、ざっくばらんなミニ区政報告です。お待ちしておりますね。



## <オススメの区の催し>

東日本大震災の直後に区議会議員となり、事あるごとに防災減災について、また避難所には女性の視点、SOGIの視点、子どもや弱者の視点を入れることを提言し続けてきました。2015年には、防災減災対策調査特別委員会の委員長も務めました。

板橋区でも、女性の視点をテーマに、さまざまな取り組みが始まりました。今回は、女性はもちろん、一緒に避難所運営をする男性にも知ってほしい企画です！

## 過去を学び未来に備える 防災講演会 ～女性の視点を踏まえた防災対策～

講師：池上 三喜子さん  
9月1日(金) 18時30分～20時  
高島平区民館ホール  
入場無料

電話・FAX・Eメールで下記申込必要事項を記入の上、地域防災支援課地域支援グループまで。

Tel : 3579-2152  
fax : 3963-0150  
Eメール : [kk-chishien@city.tokyo.jp](mailto:kk-chishien@city.tokyo.jp)

8月25日(金)必着  
※一時保育の申込は8月18日(金)まで  
☆申込み必要事項☆  
(1)催し名「防災講演会」(2)郵便番号・住所 (3)氏名  
(4)電話番号 (5)町会・自治会名(加入している場合)